

…ニュース…

福祉のまちづくり懇談会

In コミュニティプラザ
令和4年6月14日(火)

福祉のまちづくりを進めていくため、市内6か所で福祉のまちづくり懇談会(以下、懇談会)を開催しました。この日の参加者は全員で21名。地域の方、民生委員、サロン活動者、自治会や生活支援コーディネーター、NPO法人や福祉施設の職員、障害者のご家族、大学生、中学生などが集まり、話し合いを行いました。

地域課題は？その解決策は？目指すはどんな地域？

現在策定をすすめている第4次清瀬市民地域福祉活動計画の説明の後、少人数のグループに分かれ、グループごとに話し合いをしました。個々に地域課題と感じていることを考えたのち、グループ内で共有しました。さらに、その課題解決のためのアイデア出し、目指したい地域像について意見交換をしました。最後に、それぞれのグループでどのような話し合いが行われたか発表し、共有しました。



(話し合いの様子)

様々な地域課題が出てきました



- 近くにお店がない、荷物が重くて運べないなど普段の**買い物**に関すること
- 道が狭くて危ない、バスの本数が少ない、車がないと不便など**移動**に関すること
- 防犯、水害対策、避難場所、交通**マナー**など暮らしの**安全**に関すること
- 障害児の福祉サービス不足など**将来の生活**の不安に関すること
- コロナで少なくなった地域の**つながり**や住民同士の**交流**に関すること
- 認知症、8050問題、いじめなど支援が必要な方の**見守り**や**支援**の方法に関すること
- 病院情報、生活に必要な情報が届かない、ICT活用が困難など暮らしの**情報**に関すること
- 子どもや高齢者の**居場所**や地域の関わりに関すること などなど

解決のためのアイデア

- ・いろいろな勉強会(スマホ、パソコン、マナーなど)
- ・困った人が気軽に相談できる場づくり
- ・移動販売車の充実、きよバスのルートと台数の拡大
- ・なんでも話せるカフェなど多世代間の交流の場
- ・大学生の地域活動の活躍の場
- ・地域や学校でのボランティア
- ・若者や男性など幅広い年代の地域活動参加の場づくり
- ・情報発信の工夫(SNSや掲示板、紙媒体) などなど

目指すはこんな地域!

- みんなでつながれる地域
- 障害者と健常者の住みやすいまち
- 学校を真ん中に世代を超えてつながる
- 気軽に話ができる
- 顔が見える つながっていたい地域

出された課題はどれも解決したい大事なものです。「様々な世代の方と交流することが出来て楽しかった」という声の他、「町づくりの学びになった」という声も聞かれ、それぞれの思いを再確認した場となったようでした。すべてを一度に解決することは難しいのですが、課題解決に向けて、地域の中で横のつながりづくりや住民同士の顔の見える関係づくりが重要となりそうです。

「この地域をよくしていきたい!」と思っている方なら、どなたでも参加できます。一緒に地域をよくする取り組み、進めていきませんか。

興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。
電話 042-495-5333 (地域福祉係まで)

-第4次地域福祉活動計画策定中-

その他、福祉情報や地域活動等も情報発信しています

社協ホームページはこちらから▶

